



樹脂管用ワンタッチ継手

QSジョイントクリア (QSJC)



施工性・作業効率UP!

「内径止水による止水性の向上」「施工性の向上および安定性」
「コンパクト・軽量化」等により、さらに使い易くなりました。



前澤給装工業株式会社



「魚たちのきれいな海」

復興・再生に組合員の力を結集しよう

主な記事



宮城県管工業協同組合
宮城県管工業協同組合理事長
宮城県知事
仙台市長
仙台市水道事業管理者
宮城県中小企業団体中央会会長
宮城県建設産業団体連合会会長

役員 一同
渡辺 嘉浩
村井 美子
奥山 恵美
吉川 誠一
今野 敦之
佐藤 博俊

平成28年宮管新年祝賀会を開催

今月の表紙

「魚たちのきれいな海」

丹野 優羽さん
(仙台市立大野田小学校 2年生)

平成27年度の“みやかん”の表紙には、「2014仙台市下水道フェア児童・生徒絵画コンクール入賞作品」の優秀作品を掲載しています。(学校及び学年は受賞時)

仙台市下水道フェアは、展示、実演、発表、体験などを通して、楽しみながら下水道と水環境について広く市民に知ってもらい、また考えてもらうイベントとして、仙台市下水道フェア実行委員会主催のもとで、平成5年から開催されており、その中で、市内の小・中学生を対象に「水」をテーマとした絵画コンクールが行われています。

表紙絵画・資料提供
仙台市建設局

目次

・新年のご挨拶	宮城県管工業協同組合 役員一同	P 1
	宮城県管工業協同組合理事長 渡辺 皓	P 2
	宮城県知事 村井 嘉浩	P 3
	仙台市長 奥山恵美子	P 4
	仙台市水道事業管理者 吉川 誠一	P 5
	宮城県中小企業団体中央会会長 今野 敦之	P 6
	宮城県建設産業団体連合会会長 佐藤 博俊	P 7
・平成28年宮管新年祝賀会を開催		P 8
・平成27年度水道凍結防止キャンペーン実施		P 9
・平成27年度宮管親善ボウリング大会を開催		P 10
・「みやぎの建設技能グランプリ」功労賞を受賞		P 12
・お知らせ		
冬季の転倒災害防止について		P 13
・青年部コーナー		P 15
・仙台と言えば・・・「作並温泉」		P 17
・PUMくんのこれ知ってる?		P 18
・役員ノート	(株)いづみ衛生施設工業 中鉢 丹	P 19
・組合のうごき		P 20
・理事(役員)会報告		P 23
・投稿	(株)多賀工業所 鈴木 恵一	P 27
・健康だより		P 28
・国税だより		P 29
・広瀬川に架かる橋を訪ねて		P 31
・諺・漢字コーナー		P 32
・編集歳時記	ウエノ設備(株) 上野 隆士	P 33

○裏表紙広告「前澤給装工業(株)」

くらしの快適を創造する

宮城県管工業協同組合

〔官公需適格組合〕

理事長 渡辺 皓

URL <http://www.miyakan.or.jp>

昭和22年4月18日設立 組合員121社・準組合員6社



〒983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町4丁目3番33号

(総務部) 電話 (022) 239-6711 FAX (022) 239-6601

経理課直通電話 (022) 239-6712

(資材部) 電話 (022) 284-3011 FAX (022) 284-8497

営業課直通電話 (022) 284-3010

(022) 284-3012

(工事部) 電話 (022) 284-5728 FAX (022) 284-5735

(修繕センター部) 南エリア (仙台市水道局大野田庁舎内)

〒982-8585 仙台市太白区南大野田29-1

電話 (022) 304-3316 FAX (022) 304-3318

北エリア (同国見庁舎内)

〒981-0942 仙台市青葉区貝ヶ森二丁目6-7

電話 (022) 277-2251 FAX (022) 277-2252

東エリア (同卸町庁舎内)

〒984-0015 仙台市若林区卸町二丁目3-1

電話 (022) 237-5114 FAX (022) 237-5120

新年のご挨拶



宮城県管工業協同組合
理事長 渡 辺 皓

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

お正月期間中は、天気が良く暖かい日が続きましたので、穏やかな良いお正月をお過ごしになったことと思います。

また昨年末には、仙台市地下鉄東西線の開業という大変喜ばしいことがありましたが、地下鉄交通網の充実によって仙台の街が一層活性化し、宮城県、ひいては東北の復興を牽引する役目を担うものと期待するところであります。

さて、国土交通省では公共工物品確法、建設業法、入契法のいわゆる「担い手3法」を改正され、建設業界の将来を担う人材の確保に向けた様々な施策を進めておられますが、私たちも若い人たちが夢を持って入職して頂けるよう魅力ある職場環境を構築していく必要があると思います。と同時に、私たちの業種も若い人たちから生涯を託せる産業であるということ幅広く発信していきたいと考えております。

震災以降、今日までの約5年間は復旧・復興に係る仕事量の増大から各組合員が果たすべき役割は大なるものがありましたので、組合員の皆様、そして組合も連動して状況に見合った攻めの事業展開をしてきたと思います。

しかしながら、今後は仕事量が極端な縮小傾向に向かうことが予想されますので、今までと違い『守りの経営・現状を堅持する経営』に方向転換していく時かと思われまます。

そこで、私たち宮管組合では、建設需要が後退しファクタリング（債権保全）制度の活用が必要な時代が到来した時には、現在、国土交通省が補助事業の一つとして支援を行っている建設業界の手形保証や買い取り保証制度を、場合によっては利用することもやむを得ないのではないかと考えております。またこれに併せて、「備えあれば憂いなし」の諺に習い、この制度を補完する意味で宮管独自でセーフティネット基金を立ち上げるべく、只今検討を進めております。組合員の皆様には平成28年度通常総会でご説明させて頂いた上で、積み立てを実施したいと考えているところでございます。

また、宮管組合は、仙台市水道ご当局発注の「仙台市水道修繕受付センター業務委託」の内、現地調査と修繕工事が発生した際の立会業務を受託させて頂いており、市民の皆様から寄せられた道路漏水等の通報に対して、昼夜を問わずその任務を遂行致しております。これからも誠心誠意、市民生活の安全・安心に寄与して参りたいと思っておりますので、組合員皆様からの旧に倍するご協力を宜しくお願い申し上げます。

結びに、組合員皆様には、いつもありがとうございます。

昨年もありがとうございます。

今年も変わらぬご協力、ご支援をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

「創造的復興」に向けて～復旧・復興の更なる飛躍を目指す年に～



宮城県知事
村 井 嘉 浩

明けましておめでとうございます。新しい年を迎えるに当たり、県民の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年は、仙台育英学園高校が、夏の甲子園大会において堂々の準優勝に輝き、はつらつとしたプレーが私たち県民にたくさんの勇気と感動を与えてくれました。また、「仙台・宮城【伊達な旅】夏キャンペーン」の開催や「仙台うみの杜水族館」の開業などにより、多くの方に宮城を訪れていただきました。

さらに、昨年は、防災集団移転や土地区画整理、災害公営住宅の整備による街づくりが進展したほか、JR仙石線と石巻線の全線運行再開、仙石東北ラインの開通など震災からの復興が着実に進んだ年でした。

一方、9月の関東・東北豪雨では、堤防決壊や土砂崩れ、冠水などにより住宅や公共施設、農林水産業などに大きな被害が発生しました。改めて亡くなられた方々の御冥福を心からお祈りいたしますとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。県といたしましても今後の防災対策の強化を図ってまいります。

今年は、「宮城県震災復興計画（平成23年10月策定）」に定める「再生期」の3年目に当たります。昨年に引き続き、「迅速な震災復興」、「産業経済の安定的な成長」、「安心して暮らせる宮城」、「美しく安全な県土の形成」を政策推進の基本として、復旧・復興に向けた施策に最優先で取り組むとともに、人口減少対策や地域経済の活性化策、地方分権型社会の実現など地方創生の取組も併せて推進してまいります。

「迅速な震災復興」においては、応急仮設住宅などで暮らす方々が、生涯にわたって安心して暮らせることができるよう災害公営住宅などの整備に全力を挙げてまいります。また、被災者の生活再建と被災地の復興を図るためには、地域産業の再生と雇用の確保が重要ですので、被災事業者の施設設備の復旧支援や販路回復などに向けた取組を推進するとともに、求職者の就職と事業所の人材確保を支援してまいります。あわせて、県内の生活環境や安全・安心に関する情報を国内外に発信し、東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故により生じた風評の払拭などに努めるとともに、被害者の損害賠償請求支援などにも取り組んでまいります。

「産業経済の安定的な成長」においては、被災した産業の再生や構造転換・競争力強化を進め、県内経済の活性化を図ることが必要となっています。このため、新たな企業立地や投資を促進しつつ、県内企業の競争力強化などを進めてまいります。また、成長分野への参入を促進するため、地域特性を活かした新たな創業及び新事業の創出や、地域における女性や障害者などの活躍を推進してまいります。また、交流人口の拡大に向けて、観光資源の再生・創出や、「復興ツーリズム」の推進、外国人観光客の受入態勢の整備などを行ってまいります。さらに、本県からの移出や輸出を拡大するため、県内企業の海外進出支援や、親日的な台湾、ベトナムなどの東南アジアなどに向け、県産品の魅力を発信するなど、経済交流を促進してまいります。

東日本大震災から間もなく5年が経過します。今なお多くの方々が応急仮設住宅などで不自由な生活を余儀なくされているなど、復旧・復興はいまだ道半ばではありますが、本県が、震災前の状態に戻す「復旧」にとどまらない「創造的復興」を成し遂げ、「生まれてよかった、育ててよかった、住んでよかった」と思える宮城県を県民の皆様とともに築き上げてまいりたいと考えておりますので、皆様方の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

新年のご挨拶



仙台市長
奥山 恵美子

明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては輝かしい新年をお迎えになったこととお慶び申し上げます。

宮城県管工業協同組合ならびに組合員の皆さまにおかれましては、日頃より市民の健康と生命を守る重要なライフラインである上下水道の安定運営に、様々なご支援をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

東日本大震災からの一日も早い復旧・復興を目指して策定いたしました「仙台市震災復興計画」は平成27年度をもって終了することとなります。計画の策定から現在に至るまで、被災された方々の生活再建を目指して取り組んでまいりました防災集団移転先の宅地造成や被災宅地の復旧、復興公営住宅の整備といった各種事業につきまして、皆さまのお力をお借りしながら、着実に進めることができましたことに、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

本年も、復興計画期間の終了後も引き続き取り組んでまいります県道塩釜亘理線のかさ上げ道路や津波避難施設の整備、蒲生北部地区の復興土地区画整理事業や復興のシンボルとなる海岸公園整備など、様々な整備事業を進めてまいりたいと考えておりますので、皆さまにおかれましても、防災・減災のまちづくりにとともに取り組む重要なパートナーとして、今後も引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、現在、我が国全体が抱える大きな課題として、人口減少社会の到来が挙げられます。本市の人口も、東日本大震災の復興需要や被災した他自治体から避難された方の流入などにより一時的に増加を続けておりますが、長期的には減少に転じることが見込まれております。こうした人口減少局面においても、本市が持続的な発展を遂げていくためには、都市の新たな活力と魅力を生み出す戦略的な施策の展開が求められます。

昨年12月の地下鉄東西線開業は、その重要な施策の一つと位置付けております。東西線の開業により南北線と合せ、十文字型の新たな交通機軸が誕生しました。本市では、これを単なる交通手段の増加にとどめることなく、市民・企業・大学など多様な主体と協働し、沿線が持つ魅力を創出・発信していくことを通じまして、本市の新たな活力とにぎわいの創造を進めてまいります。

地域経済につきましても、活性化と持続的成長を目指した戦略的な取り組みが不可欠であると考えております。今後も、本市経済の中核をなす中小企業の成長性の高い分野への進出や新たなマーケットの開拓といったチャレンジを積極的に支援し、地域経済を支える担い手となる中核企業の育成に取り組んでまいります。

少子高齢・人口減少という大きな課題を乗り越え、杜の都仙台の持続的発展を目指してまいりますとともに、東北の中核都市として東北全体の発展をけん引する原動力となるべく、各種事業を進めてまいりますので、今後とも皆さまのご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとりまして健康で実り多き年となりますことを心より祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

新年のご挨拶



仙台市水道事業管理者
吉川 誠一

明けましておめでとうございます。

宮城県管工業協同組合ならびに組合員の皆さま方におかれましては、希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、日頃より水道という重要なライフラインを維持し、本市の市民生活と地域産業を支えるためにご尽力いただいておりますことに心より御礼申し上げます。また、昨年3月の「第3回国連防災世界会議」の際には、その関連イベントとして実施しました「水道減災シンポジウム」と「応急復旧デモンストレーション」に多大なご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。おかげさまでもちまして両イベントとも、ご参加いただいた多くの皆さまから大変好評をいただき、震災の経験を踏まえ本市水道局が目指す災害に強い水道モデルの発信に大きな成果を得ることができたと考えております。

東日本大震災からまもなく5年という節目を迎えようとしております。被災された方々の生活再建を目指した復興公営住宅の建設や防災集団移転事業における移転先の宅地造成、地滑りなどの被害を受けた宅地の復旧といった整備はおおむね完成に向け進捗しております。工事に携わられた組合員の皆さまにおかれましては、これらの整備事業の円滑な推進を支え、復興に大きな役割を果たされたことに改めて感謝を申し上げます。今後とも、本市が進めております防災と環境を機軸としたまちづくりにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、本市水道局では、震災の経験と教訓を踏まえ、「災害に強い水道づくり」に重点的に取り組んでおります。老朽管路更新における長寿命かつ耐震性に優れた管種の採用や、浄水場・配水所の耐震化推進、配水単独水系の解消や配水ブロックの細分化といった水運用機能の強化などを図るとともに、指定避難所である小学校へ災害時に地域住民の皆さまが自ら給水所を開設・運営することができる災害時給水栓の整備を進めるなど、「自助」・「共助」・「公助」が相互に結びついた防災力の向上を推し進めてまいります。

これらの災害対策に加え、今後取り組んでいくべき課題として、将来の人口減少を踏まえた経営基盤の強化が挙げられます。人口減に伴う水需要の落ち込みは水道料金収入の減少に直結する一方、高度経済成長期に整備された管路や施設では老朽化が進んでおり、これらの更新費用が経営に大きな影響を与えることは避けられません。今後は、将来を見通し、限りある財源をより効果的・効率的に活用していくことが不可欠であると考えます。そのため、本市水道局では、予防保全による適切な施設・設備の維持管理と水需要の長期的な動向を見据えた更新計画の検討などアセットマネジメントの取り組みに力を入れてまいります。

これからも安全で良質な水道水を将来にわたり供給していくことを使命とし、持続可能な水道事業の構築を進めてまいりますので、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、宮城県管工業協同組合のますますのご発展と組合員の皆さまのご健勝を心より祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

年頭所感



宮城県中小企業団体中央会
会長 今野 敦之

宮城県管工業協同組合の会員及び役職員の皆様、新年明けまして、おめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと存じ、心からお慶びを申し上げます。

また、昨年中は当中央会の事業運営に当たり、会員の皆様、会員企業の皆様や関係者の皆様から多大なるご支援とご協力をいただきましたことに、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年末、安倍総理は一億総活躍国民会議に於いて、「希望を生み出す強い経済」、「夢をつむぐ子育て支援」、「安心につながる社会保障」という「新・三本の矢」を提言し、併せて今春を目標に「成長と分配の好循環」を生み出していく新たな経済社会システムを構築するための具体的なロードマップである「ニッポン一億総活躍プラン」を取りまとめる、とのことでした。

これは日本の人口が、2008年をピークに人口減少局面に入っており、このまま進むと2060年には8,000万人余りになってしまうという推計が前提になっています。

宮城県の人口も、何も対策を講じなければ、2060年には157万人余りになってしまうと聞いております。

このように人口減少が現実視されるとともに、高齢化が進むなか、若者が地元企業に就職し定着するための人材確保や職場定着、女性が生涯安心して活躍できる環境や障害者、高齢者が生き生きと活躍できる職場環境の整備、地域経済を担う中小企業の事業継続や後継者の育成などにより、我々組合や中小企業には将来を見据えた持続性のある地域経済の発展を図るとともに、それを次世代に引き継いでいくことが求められています。

さらに、平成29年4月からの消費税率10%への引き上げの価格転嫁や軽減税率を導入された場合には、中小・零細企業に大きな事務負担が強いられることになり、大変憂慮しているところでもあります。またTPPについては業界ごとにメリット、デメリットが大きく分かれ、特にデメリットに働く業界ではその対応も喫緊の課題となっており、中小企業が個々に課題解決に向けた取り組みをすることは容易ではありません。

このような状況下では、中小企業の組織の団結力を生かし、組合相互の連携を図り課題解決に取り組むことが効果的と考えます。組合と組合員の皆様と益々結び付きを強められ、更なる事業推進の円滑化を図られますことをご祈念いたします。

昨年当会は、創立60周年を迎え、盛会裏に記念式典を終えることが出来ました。これもひとえに皆様方のご支援、ご協力の賜物と感謝申し上げます。

今年は東日本大震災から6年目を迎えます。被災地での新たなまちづくりやインフラ整備が急ピッチで進められ、復旧・復興の足音が着実に感じられる一方で、震災で失われた販路の新たな開拓、円安による原材料の高騰、人手不足等の諸問題が山積するなど、県内の中小企業を取り巻く経済環境は厳しい状況が続いています。

このような中、当会は引き続き東日本大震災からの復興支援を継続するとともに、組合制度の原点である「相互扶助の精神」のもと組合、組合員の団結をより強固なものにするため、中小企業の組織化を強力に推進してまいります。そして次の10年を目指して会員組合の皆様と力を結集し、「生産性の向上」、「人材確保・定着」、「事業承継」、「地域の活性化」など、中小企業の持続的な発展と豊かな地域社会の実現のため、全力で取り組んでまいります。

皆様方には当会に対し引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、宮城県管工業協同組合及び組合員企業の皆様の御発展と御健勝をご祈念申し上げ、年頭の御挨拶といたします。

新年のごあいさつ



宮城県建設産業団体連合会
会長 佐藤 博俊

新年明けましておめでとうございます。

宮城県管工業協同組合の皆様方には、お健やかに新春をお迎えになられたことと謹んでお慶び申し上げます。

また、常日頃より当連合会の事業運営に深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、東日本大震災から間もなく5年、集中投資期間も終了し「復興・創生期間」5年へと移行するなか、復旧・復興事業については、各被災地域の地域事情による進捗の差はあるものの、官民の総力を結集した取り組みにより、一歩ずつではありますが、着実に復興へと歩みを進めており、地域によっては復興の姿が見え始めているところであります。

建設産業界を取り巻く環境は、「東日本大震災」や季候があらたなステージに移り、台風、竜巻、豪雪、地震や火山噴火等の自然災害が各地で頻発しており、昨年9月にも東日本豪雨により宮城県内の11河川で堤防の破堤や越流等、住家への浸水により甚大な被害となったところであり、加えてインフラの更新時期が迫っている老朽化対策等、住民の安全・安心で快適な暮らしのための国土強靱化が必要であることから、そのための安定的・継続的な防災・減災に向けた取り組みが実施されようとしており、その国土強靱化を担う重要な役割を果たすのが建設産業であります。

一方で、人口減少・少子高齢化時代を迎え、人材確保・育成は全産業において課題となっており、特に建設産業界における若年者の入職並びに人材育成が、今後の建設産業の維持発展、そして明るい未来へとつながる最重要課題であることから、建設業における担い手の中長期的な育成・確保を目的として、担い手3法（建設業法・公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律(入契法)・公共工事の品質確保の促進に関する法律(品確法)）が施行され、新たな建設業の3K（給料・休日・希望）を掲げ、官民挙げて建設産業で働く従業員の環境改善、処遇改善等の各種施策の取り組みがはじまったところでもあります。

また、この改正品確法の精神を具現化する発注者共通のルールである「運用指針」が平成27年4月より適用が始まり、全ての発注者において適切に運用されることで、企業の適正な利潤の確保を実現し、建設産業で働く者の賃金アップ、処遇改善や地位向上につながっていくものと大きな期待を寄せているところであります。

建設産業は地域及び住民の安全・安心で快適な暮らしの実現に向け必要不可欠の産業であり、人々の生活がある限り存続し続ける大事な産業であるとの認識も広がりを見せており、復興の進展や今後の維持管理・更新時代を迎え、生活基盤を支える貴組合員の活躍の場がさらに広がって参るものと思われましますし、我々建設産業界に対しても、建設労働者が生涯を託せる魅力ある産業づくりが求められていることから、当建産連と致しましても、自らが建設産業の人材確保・育成に対する真摯な取り組みへの強い決意で実践して参る所存であります。

最後になりますが、建設産業界発展に向けてなお一層ご活躍をされますことを念願し、また、貴組合並びに組合員皆様とさらに飛躍発展されますことを心から祈念し新春のあいさつといたします。

平成28年宮管新年祝賀会を開催



主催者挨拶（渡辺理事長）

1月7日(木)、仙台市青葉区の勝山館において、恒例の新年祝賀会を開催したところ、来賓及び組合員等合わせて約200名が出席した。

祝賀会は、午後5時30分に千葉総務課長の司会で開会し、はじめに渡辺理事長から、

「宮管組合の主なる事業は管工事資機材の共同購買・販売事業であるので、今年の新年祝賀会には常日頃から大変お世話になっている仕入先のメーカーの皆様にもご案内させて頂いた。震災時には、各メーカーの皆様が資材の供給に迅速にご対応頂いたお陰で、組合員企業は復旧工事に専念することができたこと、あらためて御礼を

申し上げます。また、震災以降、復旧・復興に係る各組合員が果たすべき役割は、大なるものがあったが、今後は仕事量が極端な縮小傾向に向かうことが予想されることから、『守りの経営・現状を堅持する経営』に方向転換していく時期かと思う。宮管組合では、現在、国土交通省が補助事業の一つとして支援を行っている建設業界の手形保証や買い取り保証のファクタリング制度の活用、あわせて、宮管独自で仮称セーフティネット基金を立ち上げるべく検討を進めており、皆様からご了承を頂いた上で実施して参りたい。」と挨拶があった。



安邊東北地方整備局建政部長



宮川宮城県経済商工観光部次長



稲葉仙台市副市長



吉川水道事業管理者

続いて、国土交通省東北地方整備局長（代理：安邊英明建政部長）から「復興をより実感して頂けるよう、元気で明るい東北の実現を目指して、共に頑張る参りたい」、宮城県知事（代理：宮川耕一経済商工観光部次長）から「県民生活を守ると共に、多大な貢献を頂いていることに感謝申し上げます」、仙台市長（代理：稲葉信義副市長）から「上下水道等の維持管理を通じて市民の健康的で文化的な生活を支えて頂き感謝している」と水道のライフラインを守る業界団体へ、復旧・復興工事に対する感謝の言葉と、今後ますますの発展を期待する旨の祝辞を頂戴した。

また、安部孝宮城県議会議長と岡部恒司仙台市議会議長からも挨拶を頂き、吉川誠一仙台市水道事業管理者による乾杯の発声で開宴した。

出席者は、新年の挨拶を交わして和やかに歓談し、午後7時すぎ、当組合の外山理事・広報委員長の三本締めで盛会のうちにお開きとなった。

平成27年度水道凍結防止キャンペーンを実施



相談を受ける松岡委員長

1月8日(金)、仙台市太白区のザ・モール仙台長町と仙台市泉区の市営地下鉄南北線泉中央駅の2ヶ所において、仙台市水道局、公益財団法人仙台市水道サービス公社、当組合の3団体共催による平成27年度水道凍結防止キャンペーンが実施された。

このキャンペーンは、給水管等の凍結を未然に防止することで破裂や漏水を防ぎ、安心して水道を使うことが出来るよう市民へPRすることを目的に実施し、凍結防止を呼びかけるチラシ等を配布するとともに、希望者へは水道メーター周辺の凍結を防ぐための保温

材（発泡スチロール）を無償で配った。

当組合は、組合傘下の指定店名簿を配布して組合員と組合のPRに努め、市民からの水まわりに関する相談コーナーでは、上下水道委員会の松岡清一委員長と鈴木恵一委員が丁寧に対応した。今冬は暖かい傾向にあるが、これから訪れる本格的な寒さに備えた対策が必要である旨を説明すると、市民は足を止め、説明員の話に耳を傾けていた。



求めに応じ保温材を渡す佐藤委員



長町でチラシを配る鈴木（恵）委員



泉中央でチラシを配る鈴木（幸）委員

タクトイル管 日本鑄鉄管(株)特約販売店

NCK 株式会社 **エヌ・シー・ケイ** 東北営業所

代表取締役 南部 義明

(本 社) 〒136-0071 東京都江東区亀戸 1-11-3 電話 03(3684)5171(代) FAX03(3684)5130
(東北営業所) 〒981-3215 仙台市泉区北中山 4-1-2 電話 022(379)4393(代) FAX022(379)4394

平成27年度宮管親善ボウリング大会を開催

11月18日(水)、仙台市宮城野区のコロナキャットボウル仙台店において恒例の宮管親善ボウリング大会を開催したところ、昨年度を上回る多くの方々に申込みを頂き、組合員従業員等総勢101名が参加した。この大会は、福利厚生事業の一環として総務・厚生委員会が担当して実施した。

大会開始時刻の午後6時30分、氏家利明委員の司会のもと、はじめに菅原雅美総務・厚生委員長から挨拶があり、続いて、ボウリング場の担当者からルール説明が行われ、5分間の練習ボールの後、一斉にスタートした。ゲームは、各レーンでストライクやスペアが出るたびに、拍手やハイタッチをして歓声があがり、大いに盛り上がった。

表彰式では、安達一昭委員の司会のもと、組合を代表して藤井専務理事から挨拶があり、佐藤敏昭委員が成績発表を行った。男女別の個人戦は、(株)安達工業の高橋健さんと飯野幸江さんが共にアベレージ200以上と他を圧倒したスコアで優勝した。団体戦は、過去2回準優勝と涙を飲んだ(株)丹野設備工業所が初優勝の栄冠を勝ち取った。

なお、個人戦及び団体戦の結果は次頁のとおり。



菅原総務・厚生委員長



各レーンで盛り上がっていました



会場はほぼ貸し切り状態でした

[個人戦：男性の部]

順位	氏名	会社名	1 G	2 G	TOTAL	HDCP	HD込
優勝	高橋 健	(株)安達工業	254	199	453		453
準優勝	小田 容二	(株)三浦組	193	195	388		388
第3位	吉田三千宏	(株)安達工業	193	184	377		377
第4位	松島 健太	(株)丹野設備工業所	146	212	358		358
第5位	稲垣 春幾	(株)丹野設備工業所	168	188	356		356

[個人戦：女性の部]

順位	氏名	会社名	1 G	2 G	TOTAL	HDCP	HD込
優勝	飯野 幸江	(株)安達工業	195	211	406	50	456
準優勝	川村 京子	(株)宮城日化サービス	95	136	231	50	281
第3位	伊豆田恵美	日新設備(株)仙台支店	95	123	218	50	268
第4位	植村知佳奈	(株)日幸商會	109	101	210	50	260
第5位	越中美恵子	(株)丹野設備工業所	102	102	204	50	254



男性の部優勝の高橋さん



女性の部優勝の飯野さん

[団体戦]

順位	会社名	1 G	2 G	TOTAL	HDCP	HD込
優勝	(株)丹野設備工業所	613	673	1286		1286
準優勝	(株)三浦組	633	599	1232		1232
第3位	(株)興盛工業所	511	605	1116		1116



ボウリング団体戦優勝の(株)丹野設備工業所の皆さん



GXソフト



NSソフト



K形ソフト

充実のラインナップで
ライフラインを守ります。

水道用バルブから水処理まで

SGS 株式会社 清水合金製作所

仙台営業所 仙台市若林区河原町1-5-1 ハイッ河原町 TEL 022-217-1312 FAX 022-217-1320
本社(滋賀県彦根市)・札幌・青森・東京・新潟・名古屋・大阪・中四国・九州

「みやぎの建設技能グランプリ」功労賞を受賞 ～山元工業(株) 菅野康彦氏～



菅野氏

11月25日(水)、仙台市青葉区の建産会館において、「平成27年度宮城県建設雇用改善推進大会」が開催され、席上、組合員山元工業(株)の菅野康彦氏が「みやぎの建設技能グランプリ」功労賞を受賞した。

この表彰は、優れた現場技能者を対象とし、「ものづくり」に携わる者の誇りと意欲を推進させ、その能力と資質の向上を図り、もって建設業の健全な発展に寄与することを目的に行われている。

菅野氏は、永年にわたり一貫して管工事業に従事し、優秀な技術・技能と豊かな経験に加え、強い責任感を持って作業にあたり担当現場は無事故を継続中であること等が評価され、今回の受賞となった。

おめでとうございます。



その人を信じて、その人に託す。 Meet The Trust Bank



三井住友信託銀行 仙台支店 | 〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央2丁目1番7号 アイリス青葉ビル1・2階 | <http://www.smtb.jp>
TEL:022-224-1144(受付時間 平日9:00~17:00) | 三井住友信託銀行 検索

株式会社 **キッツ** の 給水装置用製品

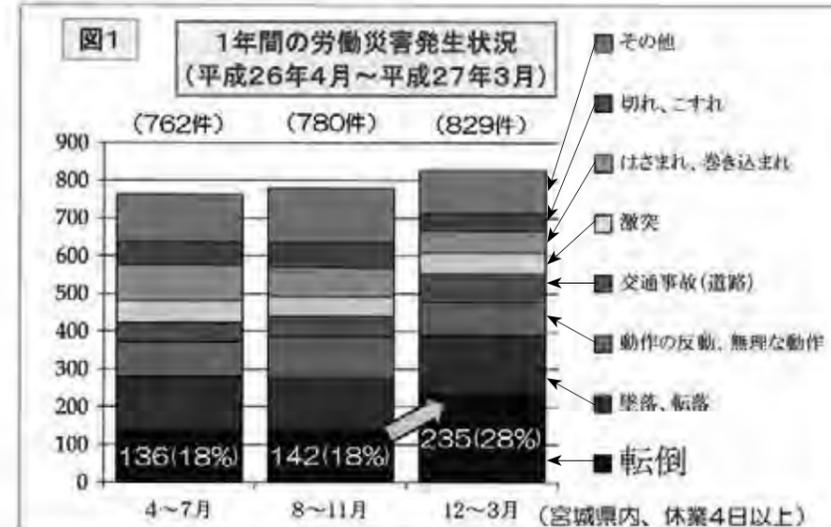
- サドル付分水栓
- ボール止水栓
- 甲形止水栓
- 逆流防止弁
- 青銅製継手
- 水道用ポリエチレン管金属継手(KCPジョイント)
- 塩ビ管用伸縮可とう式継手(ルークジョイント)
- フレキシブル継手
- 給水・給湯樹脂管用ワンタッチ継手(クリアロックS)
- メータユニット

日本で最初に ISO 9001 認証取得
KITZ
 株式会社 **キッツ**
 お問い合わせは 東北給装営業所
 〒980-0811
 仙台市青葉区一番町2-7-17 朝日生命仙台一番町ビル
 ☎022-224-5335 Fax 022-224-5336
 ホームページ <http://www.kitz.co.jp>

お知らせ

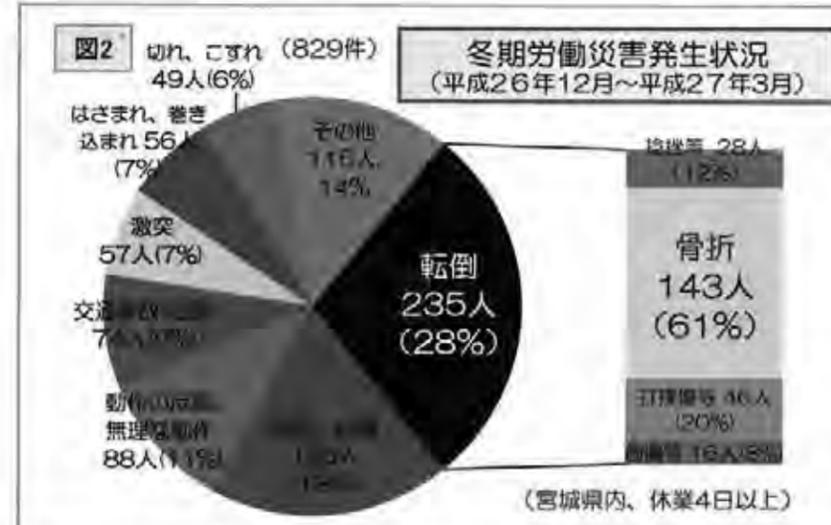


冬期間は積雪・凍結等を原因とする転倒災害が多発します。
各事業場におかれては、このリーフレット等を参考に、冬期間の転倒災害防止に向けた一層の取組をお願いします。



12月～3月の期間で、転倒災害は他の期間の約1.6倍に上り、その6割が手足等の骨折を伴っています。(図1,2)

業種別では、商業、製造業、運送業、接客娯楽業で多発傾向となっており、特に商業では小売業が85%を占めています。



転倒災害235人の内、97人(41%)が、積雪・凍結などを含む自然環境によって被災しています。
 ※ 積雪・凍結などによる転倒は、午前5時台～10時台に97人中52人(53.6%)と集中して発生しています。
 会社敷地内(建物間の通路、構内、駐車場)で、特に気温が零度前後になる早朝に注意が必要です。

出退勤時の会社敷地内における転倒災害も「労働災害」です。
会社全体で冬期間の転倒災害防止に取り組みましょう！

宮城労働局・各労働基準監督署

冬期間における転倒災害防止対策

1 安全管理体制等の確立

安全衛生委員会等において、冬期間の転倒災害防止について審議し対策を立てましょう。
また、過去の転倒事例（ヒヤリハット事例）などから、会社敷地内、駐車場、出入口等の滑りやすい場所を確認し、構内安全マップ等を作成し関係者に周知しましょう。

2 安全な通路等の確保

屋外の階段、スロープ、屋外通路、駐車場で、積雪・凍結により転倒災害が予想される箇所について、次のような措置をとりましょう。

- 降雪後は常に除雪し、積雪・凍結状態とならないよう努めること。
- 凍結が予想される場所は事前に凍結防止剤を散布しておくこと。
- 通路や出入口等で凍結しやすい場所は、凍結防止機能付きマット等を敷くこと。
- 積雪・凍結により滑りやすくなった場所には、滑り止めの措置（砂などをまく。）を講じること。
- 「凍結転倒注意」等の掲示物を掲げるなど、「見える化」により労働者の注意喚起を図ること。
- 夜間は照明設備を設けて明るさ（照度）を確保すること。

3 滑りにくい履物の徹底

出退勤時の履物について、滑りにくい（滑り止めの付いた）履物や、脱着式の滑り止め具の着用を推奨しましょう。

また、敷地内での除雪作業中の転倒災害を防止するために、当該作業時の履物は、滑り止め材入り、ピン・金具付き・溝の深いもの等滑りにくいものを着用しましょう（できれば会社側で用意し着用させましょう）。



4 歩行上の留意点

積雪・凍結した地面や路面での作業や、歩行する場合には、次のような動作をとりましょう。

- 上着やズボンのポケットに手を入れたまま歩行しない。両手に物を持って歩行しない。
- 「かかとから着地する歩き方をしない。」「歩幅を狭くして歩く。」「あらかじめ少し膝を曲げた状態で歩く。」「足裏全体で急がず、ゆっくり歩く。」など。
- マンホール、側溝の蓋などの金属製の物の上は、積雪で滑りやすくなるので注意する。

5 天候に気を配る

天候による交通機関の遅れが見込まれる場合は、時間に余裕をもって出勤するようにし、落ち着いて作業をするように心がけましょう。

6 安全衛生教育

冬期間の転倒災害防止について、労働者に対し、上記を踏まえた安全教育を適宜実施しましょう。

7 会社敷地外での対策

新聞配達、各種配送業務等に従事する労働者の転倒防止対策については、上記 3 滑りにくい履物の徹底のほか、4 歩行上の留意点、5 天候に気を配る、6 安全衛生教育を参考としてください。

災害事例

No.	月	年齢	性別	業種	休業	発生状況
1	12月	20代	男	運送業	2か月	駐車場で車両の点検を終え、事務所に戻る途中、凍結路面で滑って転倒し、右肩を負傷した。
2	2月	20代	女	旅館業	2か月	マイカーで出勤し、駐車場から職場に向かう際、凍結路面で滑って転倒し、右足を骨折した。
3	3月	40代	男	清掃業	1か月	出先のゴミ収集場で収集作業中、凍結路面で滑って胸部を打撲した。
4	1月	40代	男	製造業	18日	工場内から屋外に降りるスロープを歩行中、凍結した箇所で滑って転倒し、足首を骨折した。
5	3月	60代	女	社会福祉施設	10日	倉庫に道具を取りに行く際、渡り廊下に薄く積もった雪で滑って転倒し、左膝関節を捻挫した。
6	1月	60代	男	新聞小売業	4か月	新聞をポストに入れ、車に戻る途中、凍結路面で滑って転倒し、右足を骨折した。

(H27.11)

青年部コーナー

平成27年度県内青年部秋季移動研修会を開催

研修事業委員会委員 佐藤 敏昭（仙興設備株）



郷古会長

平成27年11月6日、県内青年部秋季移動研修会が開催された。今年度は当青年部がホスト団体の年であり、ホテルグランテラス仙台国分町での開催となった。

当日は、来賓として宮城県中小企業団体中央会より佐野運営支援第二課長をお招きし、石巻、大崎、登米、宮管の各青年部から合計51名が参加した。

郷古会長（有藤英工業）の挨拶の後、研修会では「今後の青年部活動について」と題したグループディスカッションが、各団体散り散りに配置されたテーブルにより行われ、多くの意見が出された。中でも、

各団体間のコミュニケーションを強くする、青年部の高齢化による会員減少の解決策、PR活動による親組合への貢献など、非営利団体ならではの話し合いがなされ、今後の青年部活動のため、良い成果が上げられたと思われる。また、扇副会長（藤倉設備工業株）から全管連青年部活動について説明があり、宮管青年部会員をはじめ他青年部の方々も全管連青年部を知る良い機会となった。

小野副会長（全栄興業株）の挨拶で研修会は閉会となり、その後の懇親会では手品などで盛り上がり、初めて参加した会員も他青年部の方々との親睦を深め、情報交換の繋がり第一歩となった。

この研修会の提案が良い形で実行されていくことが望まれる。

皆様、大変お疲れ様でした。



多くの意見が出たグループディスカッション



チャリティ募金のご報告

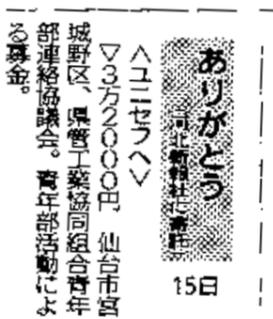
～ご協力、誠にありがとうございました～

会長 郷古 孝雄 (有)藤英工業

当会は、12月15日(火)に、平成27年度の親善ゴルフコンペ時にチャリティとしてご協力頂いた募金額32,000円を(公財)日本ユニセフ協会へ寄付して頂くよう、河北新報社に寄託しました。

ユニセフ(UNICEF:国際連合児童基金)は世界の子供のために活動する国連機関で、第2次世界大戦で被災した子供へ緊急援助を行うことを目的に、1946年の第1回国連総会で創設されました。現在、ユニセフは「児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)」で定められている子供の「生存」、「発達」、「保護」、「参加」の権利を実現するため、保健、水と衛生、栄養、教育への支援、困難な状況にある子供の保護、緊急事態下の子供の救援活動等を、その国の政府やNGO(民間非営利団体)、地域の人々と協力しながら実施しています。

今後もチャリティ募金を続けていきますので、皆様方のご協力をお願い致します。



平成27年12月16日付
河北新報朝刊

仙台と言えば… 「作並温泉」

寒い日が続いています。こんな日はゆったり温泉に浸かって温まってはいかがでしょうか。

自然環境が豊かな仙台は、市の中心部から車で30～40分ほどのところに、「作並温泉」と「秋保温泉」という全国的に有名な温泉処があります。今回は、「あたたまりの湯」として知られる「作並温泉」についてご紹介します。

仙台市青葉区にある「作並温泉」は、山形県との県境近くの山間にあり、作並街道をはさんで近代的なホテルから素朴な湯宿までが軒を連ねています。温泉街の入口には独特の台付きこけしがあり、江戸時代末期から受け継がれる作並のシンボルです。温泉街というより深山幽谷の雰囲気が漂い、心安らぐ素朴さが湯客に親しまれています。

秋保温泉は、またの機会にご紹介します。



□作並温泉の歴史

作並温泉は、旅をしていた行基という僧が、養老5(721)年に発見したといわれ、文治元(1189)年、源頼朝が奥州藤原氏征伐の際にここで兵馬を休めたと伝えられています。

湯治場として開設されたのは、寛政8(1796)年、仙台藩の許可を得て、岩松旅館の初代の岩松喜惣治氏が湯坪を整備して、浴舎を作ったそうです。そして、喜惣治氏は湯守になり、源泉を管理して、湯治客から「湯銭」(入湯料)を徴収して仙台藩に上納していました。広瀬川の東岸にある現在の「鷹泉閣岩松旅館」の前身です。

一方、安政2(1855)年に開かれたものを新湯(神の湯)といい、出羽国村山郡猪沢の秀泉という僧が、地元の石垣彦左衛門と奥山伊三郎の3人で開き、作並神湯と称したものです。場所は、現在の岩松旅館の北西対岸に位置し、現在の「神の湯作並ホテル」の前身です。

□「仙台の奥座敷」

かつては「仙台の奥座敷」といえば作並温泉のことを指し、昭和60(1985)年には約61万人の来客がありましたが、平成26(2014)年には約33万人に減少しました。(仙台市太白区にある「秋保温泉」がホテルの改築や広報活動等を積極的に行った結果、現在は、秋保温泉も「仙台の奥座敷」と呼ばれるようになりました。)

□泉質・効能

泉質：単純温泉、ナトリウム・カルシウム-硫酸塩・塩化物泉

効能：神経痛、リウマチ、関節痛、冷え性、美肌、婦人病、消化器系疾患など。(保温・保湿効果が高いと評判)

ちなみに温泉地に見られるこけしは、江戸時代末期に東北地方が発祥といわれ、特に宮城県が有名です。その理由としては、江戸時代、温泉場には税のかかる木地物(例：こけしなどの木地玩具)のお土産品(役屋物)を置くことが決まりだったため、宮城県には有名な温泉地が多く市場規模が大きかったからではないかと考えられています。

作並系こけしの特徴

- ①胴が細い(台座がついたタイプもある)
- ②前髪が二つに分かれているものが多い
- ③赤い髪かざりが、輪の形になっている。
- ④カニが横に歩いているような菊の模様が胴にある。

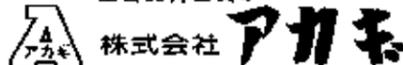


アカギ式 配管支持金具



吊タン付 止水A-リング スリーブシール

配管支持金具の



仙台営業所 / 〒984-0002 仙台市若林区卸町東4-1-19 TEL 022-287-7311
本社 / 〒104-8251 東京都中央区新富1-19-2 TEL 03-3552-7331
支店・営業所 / 全国主要都市

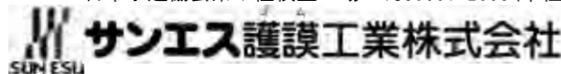
人々の暮らしに欠かせないインフラを支えている誇り。

水道用ゴム輪・フランジパッキン・ポリエチレンスリーブ・サンエコシート・埋設シート・管明示テープ・ローケティングワイヤー



水道用ゴム輪 フランジパッキン ポリスリーブ 溶剤浸透防護スリーブ 埋設シート 管明示テープ

日本水道協会第1種検査工場 ISO9001:2008(本社・滋賀工場) ISO14001:2004(滋賀工場) 認証取得



仙台支店
〒984-0031 宮城県仙台市若林区六丁目字柳堀 2-1
TEL 022-287-2601 FAX 022-287-5383

The next quality. The next performance.

GENEX

For Earth, For Life
Kubota



株式会社クボタ パイプシステム事業部



「みそ汁」



日本人は、昔から日本の気候風土にあったお米を主食としてきました。ごはんを中心に、魚や肉、野菜、海草、豆類などの食品を、おかずとして組み合わせる「日本型食生活」は、栄養バランスが良い食べ方です。中でもみそ汁は、豆類と、野菜や海藻などを一度にとることが出来、なくてはならないものです。

海外でも近年、みそはダイエットや生活習慣病、ガン予防に効果的な食品として注目され、みそ汁と同じようにスープとして飲まれたりしているそうです。パンや野菜に直接塗って食べるなど人気も高まり、輸出量が2倍になっています。

寒い季節ですが、栄養たっぷりのみそ汁を飲んで体を温めて、元気に過ごしたいものです。

□みそ汁が食べられるようになったのはいつから？

鎌倉時代に、みそ汁が作られるようになり、武士の間で「ごはん・みそ汁・おかず」という食事がとられるようになったといわれています。一般層に広がったのは、室町時代になってからだそうです。戦国時代、戦国大名は重要な栄養源として、みそ作りに力をいれていました。

江戸時代、徳川家康が75歳まで長生き（当時の平均寿命は37～38歳）した秘訣は、野菜がたっぷり入ったみそ汁を毎日食べていたことだともいわれています。

良質のタンパク質が含まれている植物性食品といえば「畑のお肉」とも呼ばれる大豆ですが、固い豆をそのまま毎日食べることは大変です。その点、みそは食べやすく、消化・吸収が良くて、しかも、みそ汁にすれば毎日無理なく食べることができます。

□みそ汁の塩分が心配…

みそ汁1杯（150ミリリットル）に使用するみそ（15グラム）の中には、塩は約1.2グラム。

料理一品としては、塩分量は少ない方です。また、みそ汁に野菜などの具を沢山入れることにより、塩分は体の外に出て行きやすくなるため、過剰に塩分を心配することはないそうです。

*みその起源

二つ説があります。

- ・一つ目は、1万年ほど前から、どんぐりで作ったみそのような食品があったという説。
- ・二つ目は、中国大陸から朝鮮半島を経て伝わってきたという説。

*みそは税金？！

奈良時代、みそを売る店が朝廷によって開かれていましたが、一部の貴族だけの高級品でした。みそは、現在とは違い、乾いた納豆のようなものだったそうです。また、みそは税金のひとつとして、麻、絹、塩、鉄などと同じように地方の特産物として納められていました。

*「手前みそ」とは…

みそは作り方が簡単だったので、その製造方法が広がると各家庭でみそを作るようになりました。一家の主婦は、毎年、1年分のみそを作り、それを家族は「うちのみそが一番おいしい」と自慢して毎日食べたことから、自分で自分を褒めることを「手前みそ」というようになったそうです。



里山の遊び

(株)いづみ衛生施設工業 代表取締役社長
宮城県管工業協同組合
監事 中鉢 丹

12月の中旬を過ぎたが、今年は雪が降ることもなく暖かな日々が続いていると感じる、今日この頃。しばらくぶりだ友が訪ねて来て、「食事でも」という話になった。天気も良いので、「食材を集め、手料理と美酒で一杯」となり、掘り棒を手に自然薯掘りへ。

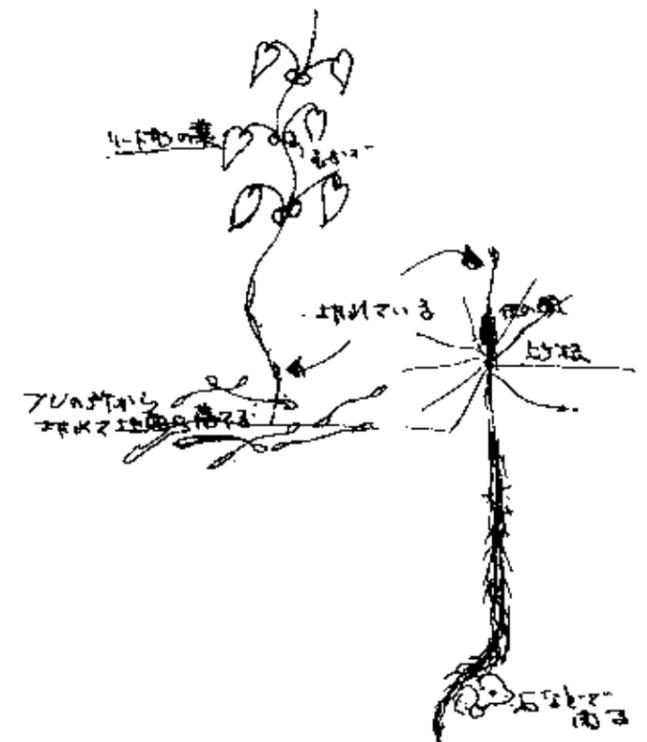
車中では会話が弾む。「以前に食べたレシピで磯部巻きがうまかったね。でも、やはり本来の芋の味は、すり下ろしてダシ汁で味を調べ、そのまま、もしくは麦飯等で食べるのが良い。」「従来の味にあれこれ足して創作料理に入れるのもよし。」などと、話が尽きぬままに現場に到着。

林の中を見入ると、枯れた葉をつけた木々の枝に、ハートの形の葉がわずかに残っている。そのツルをそのまま下へ辿っていくと、地面に突き当たる所に“イモ”があるのだ。しかし、ツルは、節々のところ数十センチ位で、途中から切れ、地面に落ちてしまうので、“イモ”の位置を探すのが、難しい。落ちていた節の方向から特定し、落ち葉をかき分ける。腐葉土から養分をとるため、白いヒゲ根を放射状に1メートル程ピンと張り、その中心に“イモ”の頭が顔を出している。「見つけたぞ」、「よし掘るぞ」と、お互いに気合を入れ、掘り棒で四角に切るように掘っていく。20センチ位掘り進むと、イモ自体から伸びているヒゲ根が見えてくる。注意しながら掘り進むと、石や木の根の影響を受け、曲がって成長している。夢中で掘っていると、折ったり、傷を付けてしまう。時間をかけて丁寧に掘り上げ、ゲット！「大変お疲れ様でした」と最高の笑顔に。

帰り道、タラの木の根を掘って行く事にした。春には新芽を天ぷらや卵とじ、煮物などで季節を満喫した。その根は、冬の膳の逸品として美味しく頂ける。タラの木にサポニンという成分が含まれており、血糖値を下げる効果がある。根は、一番多くの成分を含み、薬膳料理となるのだ。

根を洗い、さっと湯がいて皮と硬い芯を取り除き、白い部分を2時間以上水にさらし、水分を取り、3～4センチ程度に裂いて使用。油炒めや天ぷらで食べる。少し苦みが残り、酒が進む。

“自然薯”と“タラの木の根”と、秋に収穫しておいた“むかご”、自然のミネラルを味わいながらの一日だった。



組 合 の う ご き

- 11月3日(火)・「仙台市下水道フェア2015」に出展し、赤間上下水道副委員長、鈴木(幸)委員外が市民の相談等に対応
- 11月4日(水)・上下水道委員会開催
※報告事項
①平成27年度工事業の予算と実績(4月～9月分)
②水道フェア2015報告
③ものづくりフェスタinみやぎ2015報告
④仙台市下水道フェア2015報告
※協議事項
①4者間(水道局・建設局・水道サービス公社・上下水道委員会)意見交換会の開催について
- 11月6日(金)・仙台市水道水分神社祭に内海副理事長外出席
- 11月8日(日)・(一社)宮城県建設専門工事業団体連合会第25回「K・DAY」に千葉常務理事出席
- 11月9日(月)・(株)宮城県管工事会館監査役会に吉田常務理事、松岡理事出席
・第43回仙台市技能功労者表彰式が行われ、組合員住設工業(株)の遠藤豊氏が同表彰を受賞
・広報委員会開催
※協議事項
①“みやかん”初冬号の発刊について
②“みやかん”新春号寄稿者の選定について
③組合ホームページのリニューアルについて(継続審議事項)
- 11月10日(火)・仙台市水道局(水道事業管理者)への陳情会に渡辺理事長外出席
・平成27年度宮城県職業能力開発関係表彰式に渡辺理事長外出席、席上、伊藤勇磨氏(宮城県管工業協同組合)が宮城県青年技能者表彰を、また藤岡正行氏(株)アトマックス)が技能検定功労者として宮城県職業能力開発協会会長表彰を受賞
・建設産業専門団体東北地区連合会宮城県支部と仙台市との意見交換会に千葉常務理事出席
・仙台市下水道フェア2015「第14回“くらしと水”川柳コンクール」表彰式に千葉常務理事出席
- 11月12日(木)・11月度定例役員会開催
※報告事項
①庶務報告
②共同事業実績報告
③広報委員会報告
④上下水道委員会報告
⑤仙台市下水道フェア2015報告
⑥平成27年度技能検定実技試験の実施について
⑦平成27年度技能向上訓練(実技・学科部門講習会)の実施について
⑧平成27年度宮城県青年技能者表彰・平成27年度仙台市技能功労者表彰受賞者報告
⑨第2・四半期決算報告

- ⑩第2・四半期監査報告
⑪平成27年度「仙台市水道修繕受付センター業務」現地調査員の一部変更について
※協議事項
①平成28年新年祝賀会の開催について
※その他
①平成28年度水道関係予算等に関する県選出国議員への要望活動について
②12月度定例理事会と役員懇談会の開催について
③その他(職員慰安旅行について)
・2015年度「地域フォーラム～魅力あふれる地域建設業への道～」に千葉常務理事外出席
- 11月13日(金)・平成27年秋の国家褒章伝達式において組合員(株)北栄工業所代表取締役社長大泉敏男氏(当組合元副理事長)が黄綬褒章を受ける
- 11月17日(火)・仙台市水道修繕受付センター業務に係る現地調査員研修会及び意見交換会に組合員等従事者25名出席
- 11月18日(水)・平成27年度宮管親善ボウリング大会を開催し、組合員従業員等101名参加
・仙台市下水道フェア2015「児童・生徒絵画コンクール」表彰式に千葉常務理事出席
・平成27年度仙台市指定給水装置工事業業者研修会に小島工事部次長外出席
- 11月19日(木)・建設業法令遵守等講習会に千葉常務理事出席
・平成27年度仙台市下水道フェア第2回実行委員会に千葉常務理事出席
- 11月20日(金)・平成27年度保証事業宮城協議会定例会に渡辺理事長出席
・第67回中小企業団体全国大会に佐竹副理事長出席
- 11月24日(火)・第53回技能五輪全国大会宮城県選手団結団式に渡辺理事長外出席
- 11月25日(水)・東北管工事業厚生年金基金第57回代議員会に渡辺理事長外出席
・平成27年度宮城県建設雇用改善推進大会に千葉常務理事外出席、席上、組合員山元工業(株)の菅野康彦氏が第21回みやぎの建設技能グランプリ功労賞を受賞
・平成27年度後期技能検定委員等打合せ会に藤岡委員(株)アトマックス)、相澤委員(株)相澤設備)、小島工事部次長出席
- 12月2日(水)・4者間(仙台市水道局・同建設局・公益財団法人仙台市水道サービス公社・宮管上下水道委員会)意見交換会開催
- 12月4日(金)・建設工事における労働災害防止に関する説明会に千葉常務理事出席
- 12月8日(火)・(株)宮城県管工事会館第4回役員会に内海副理事長外出席
- 12月10日(木)・12月度役員会開催
※報告事項
①庶務報告
②共同事業実績報告
③上下水道に関する4者間(仙台市水道局・同建設局・(公財)仙台市水道サービス公社・宮管上下水道委員会)意見交換会について
④平成27年度親善ボウリング大会報告
⑤平成27年度年末年始及び寒波時における修繕体制について
⑥仙台市指定給水装置工事業業者の新規指定並びに排水設備工事業業者の新規承認について
⑦顧問税理士の委託契約期間満了に伴う更新について

※協議事項

①セーフティネット基金について

※その他

①2月度定例役員会開催予定日について

②年末年始休業について

③年末一時金の支給について

12月11日(金)・第4回指定給水装置工事事業者制度に係る検討会に渡辺理事長出席

12月14日(月)・全管連第233回正副会長・部長会議に渡辺理事長出席

・宮城県建産連団体長及び事務局長合同会議に藤井専務理事、千葉常務理事出席

12月18日(金)・(公財)仙台市水道サービス公社理事会に内海副理事長、千葉常務理事出席

12月19日(土)・宮管連臨時総会・平成27年度第2回役員会に渡辺理事長外出席

12月22日(火)・広報委員会開催

※協議事項

①“みやかん”新春号の発刊について

②組合ホームページのリニューアルについて(継続審議事項)

12月30日(水)・年末年始休業

↓

1月4日(月)

理事(役員)会報告

—11月度定例役員会—

1. 日 時	平成27年11月12日(木) 15:00～16:30
2. 場 所	宮城県管工業協同組合 3階 研修室
3. 出席者	理 事 渡辺(皓)理事長・内海副理事長・佐竹副理事長・藤井専務理事 吉田常務理事・外山理事・菅原理事・小林理事・渡辺(好)理事・ 井上理事・赤間理事・松岡理事・本山理事 計13名 監 事 中野監事・中鉢監事 計2名 事務局 小川扇町本部長・白戸資材部次長・須藤総務部次長・小島工務部次長 計4名

4. 議題及び議事経過

※報告事項

①庶務報告

吉田常務理事より、組合の10月の主な会議及び行事等について報告され、一同了承した。

②共同事業実績報告

小川本部長より資材と工事の各共同事業について、それぞれ10月度の実績と予算比、及び前年比等が報告され、一同了承した。

③広報委員会報告

外山広報委員長より、機関誌「みやかん」初冬号の掲載予定記事と、翌新春号に掲載する新年挨拶の寄稿依頼先について、また、ホームページのリニューアルについて検討した内容が報告され、一同了承した。

④上下水道委員会報告

⑤仙台市下水道フェア2015報告

松岡上下水道委員長より、11月4日(水)に開催した首題委員会において、平成27年度上半期の工事事業実績、「水道フェア2015」・「ものづくりフェスタinみやぎ2015」・「仙台市下水道フェア2015」の各出展状況と、12月2日に行う予定の4者間(水道局・建設局・水道サービス公社・宮管上下水道委員会)意見交換会について協議した内容が報告され、一同に諮ったところ、中鉢監事より4者間意見交換会における要望事項があげられ、これを追加要望することとし、一同了承した。

次いで、赤間上下水道副委員長より、11月3日(火)に開催された下水道フェアの様子と当組合の出展内容及び従事者等について報告され、一同了承した。

⑥平成27年度技能検定実技試験の実施について

⑦平成27年度技能向上訓練(実技・学科部門講習会)の実施について

小島工務部次長より、平成28年2月9日(火)と10日(水)に予定されている平成27年度技能検定の建築配管実技試験実施計画と、その受験準備講習会を兼ねた技能向上訓練の実施予定[実技講習1・2級合同/平成28年1月30日(土)、学科講習/平成28年1月9日(土)・10日(日)]及び収支予算等が説明され、この件に関して中野監事より、組合員の資格取得を支援するために、組合員の受講料を減額

NICHIEI INTEC 日栄インテック株式会社 URL: www.nichieiintec.jp
 本社 〒116-0011 東京都荒川区西尾久7-57-8 日栄インテック 検索

大ヒット 大反響!

国の指針に基づいた安全性と 施工性の規定に適合した商品です。
 振れ止めエースハンガー 配管用耐震補助金具
 各種配管の振れ止め
 に最適な耐震補助金具ユニット

施工指針2014年版
 に適合

Da Reya (ダレヤ アイキャッチ水栓)

Da Reya アイキャッチ水栓の開発コンセプトは、「親子の会話」です。

株式会社 カクダイ 仙台営業所
 〒984-0015 仙台市若林区卸町2丁目4番14号
 TEL (022) 239-8371 FAX (022) 239-8370
 http://kakudai.jp

新発売!

わずか40mm角柱! スタイリッシュな New デザイン。
 エクステリアの次世代型不凍水栓柱、選べる14色!

デザイン不凍水栓柱 **Ice Rouge** アイスルージュ

株式会社 外村製作所 仙台支店
 〒983-0034 仙台市宮城野区扇町5-9-18 TEL 022-238-9110 FAX 022-238-9290

オプションで「花ハンドル」の蛇口に取り替えられます

すべきとの意見があり、協議の結果、組合員の受講料を再度検討することとし、一同了承した。

⑧平成27年度宮城県青年技能者表彰・平成27年度仙台市技能功労者表彰報告

吉田常務理事より、首題の各受賞者について次のとおり報告され、一同了承した。

また、大泉敏男元副理事長の平成27年秋の黄綬褒章について報告された。

- ・平成27年度宮城県青年技能者表彰 伊藤勇磨氏 宮城県管工業協同組合
- ・平成27年度仙台市技能功労者表彰 遠藤 豊氏 住設工業(株)

⑨第2・四半期決算報告

⑩第2・四半期監査報告

須藤総務部次長より、第2・四半期（平成27年4月1日～9月20日）の決算内容が報告された後、中野監事より、監査の結果について適正に会計処理されている旨が報告され、一同了承した。

⑪平成27年度「仙台市水道修繕受付センター業務」現地調査員の一部変更について

藤井専務理事より、首題業務の東エリアを担当していた委嘱先について、今後の対応が困難と判断し、11月2日付で契約を解除したこと、後任には資材部職員を異動して配置した旨が報告され、一同了承した。

※協議事項

①平成28年新年祝賀会の開催について

吉田常務理事より、首題祝賀会を平成28年1月7日(木)に「勝山館」において開催したい旨が提案されるとともに、来賓の案内先や次第等が説明され、一同了承した。

※その他

①平成28年度水道関係予算等に関する県選出国會議員への要望活動について

吉田常務理事より、全管連本部からの要請により、首題要望活動を行った旨が報告された。

②12月度定例理事会と役員懇談会の開催について

吉田常務理事より、首題について、予定している期日・場所・時間・出席者等が説明され、一同了承した。

③その他（職員慰安旅行の実施について）

藤井専務理事より、職員互助会から2年ぶりに慰安旅行を実施させて頂けないかとの相談があり、四役で協議した結果、了承を得た旨が報告された。また、渡辺理事長より、3班に分けて業務に支障がないようにすること、常勤役員は対象外とすることが付言され、一同了承した。



耐震NS形LO-TM

NS形継手 センターキャップ式 スリップ装置付

[LO-TMの特性]

- ①充水に適した「くし歯形状(弁体)」、噴流にも強い
- ②小流量制御に優れ、耐キャピテーションにも強い特性を發揮
- ③流体の損失が極めて小さく、充水後は弁全開で使用可能
- ④充水作業時間の短縮と効率化を実現
- ⑤両方向どちらからの流れでも対応可能

前澤工業株式会社 本社 〒332-8556 埼玉県川口市仲町5-11 TEL(048)251-5511
東北支店 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡3-4-1 TEL(022)298-7611



—12月度役員会—

- | | |
|--------|--|
| 1. 日時 | 平成27年12月10日(木) 16:00～17:30 |
| 2. 場所 | パレスへいあん 7階 シャンテ |
| 3. 出席者 | 理事 渡辺(皓)理事長・内海副理事長・佐竹副理事長・藤井専務理事
吉田常務理事・千葉常務理事・外山理事・菅原理事・小林理事
渡辺(好)理事・井上理事・赤間理事・松岡理事・本山理事 計14名
監事 武田監事・中野監事・中鉢監事 計3名
事務局 小川扇町本部長・白戸資材部次長・須藤総務部次長・小島工務部次長
千葉総務課長 計5名 |

4. 議題及び議事経過

※報告事項

①庶務報告

吉田常務理事より、組合の11月の主な会議及び行事等について報告され、一同了承した。

②共同事業実績報告

小川本部長より資材と工事の各共同事業について、それぞれ11月度の実績と予算比、及び前年比等が報告され、一同了承した。

③上下水道に関する4者間（仙台市水道局・同建設局・(公財)仙台市水道サービス公社・宮管上下水道委員会）意見交換会について

松岡上下水道委員長より、12月2日(水)に開催した首題意見交換会について、出席者、協議内容、当局から示された回答等が報告され、一同了承した。

④平成27年度親善ボウリング大会報告

菅原総務・厚生委員長より、11月18日(水)に開催した首題大会の参加者数や費用等について報告され、一同了承した。

⑤平成27年度年末年始及び寒波時における修繕体制について

千葉常務理事より、平成27年12月29日～平成28年1月3日迄の首題体制と寒波時の対応について説明され、一同了承した。

⑥仙台市指定給水装置工事事業者の新規指定並びに排水設備工事事業者の新規承認について

千葉常務理事より、仙台市指定給水装置工事事業者として平成27年8月から11月末までの間に5社が新たに指定を受け、11月末現在の指定業者数合計が574社になったこと、また、仙台市公認排水設備工事事業者として平成27年12月1日付けで新たに4社が承認された一方、3社が承認取消となり、12月1日現在の公認業者数が403社になっていることが報告され、一同了承した。

⑦顧問税理士の委託契約期間満了に伴う更新について

須藤総務部次長より、契約期間が満了する芳賀義春顧問税理士との契約更新について、従前同様の契約内容で、2年間の契約更新をしたい旨が提案され、一同了承した。

※協議事項

①セーフティネット基金について

渡辺理事長より、首題基金について理事会で検討を重ね、組合員の理解を得た上で実行に移したい旨が提案され、次いで、吉田常務理事より、保証ファクタリングの仕組みと保証内容、保証料等について説明された。

この件については、次期総会に向けて、次回以降の理事会（役員会）で継続して内容を検討していくこととし、一同了承した。

※その他

①2月度定例役員会開催予定日について

吉田常務理事より、定例会開催の第2木曜日が2月は建国記念日にあたるため、2月15日(月)に変更したい旨が説明され、一同了承した。

②年末年始休業について

藤井専務理事より、今年度の年末年始休業について、平成27年12月30日(水)から平成28年1月4日(月)迄を休業期間としたいこと、なお、12月29日(火)は仕事納めとなるため、資材は引き取りにのみ対応したいこと、緊急資材については営業担当職員が適宜対応することが説明され、一同了承した。

③年末一時金の支給について

藤井専務理事より、今春の労使協定に基づいて支給する年末一時金について報告され、一同了承した。

投稿



イーグルス愛

(株)多賀工業所 代表取締役
宮城県管工業協同組合
上下水道委員 鈴木 恵一

「スリーアウト、ゲームセット」楽天イーグルス初優勝。球団創立10年目の日本一。「マー君前代未聞24連勝達成！」

最近青年部のみんながゴルフを始めているようで、私にも「ゴルフやろうよ」と、よく声がかかります。運動が苦手なので丁重にお断りしています。体を動かすのは苦手ですが、観戦や応援は昔から好きです。特に野球が好きで楽天イーグルス愛は家内もあきらめています。球団設立当初はあまり興味がなかったのですが（試合はたまに見ていた程度）、3年目のドラフトで田中将大選手（マー君）を1位指名したころから興味を持ち始め、ファンクラブに入りました。当時は人気が無く、すぐにチケットも購入でき、人気の無い安い外野（レフト側）で見えていました。牛タン弁当と生ビールを手に、わくわくした少年のように、照明に照らされたグリーンの人芝を眺めながら席に着きました。弱小寄せ集めチームでしたが、野村監督が指揮を執り、少しずつ勝ち始め、外野レフト側、内野一塁側、内野三塁側と席もグレードアップして行きました。一度プレステージプラチナ席（バックネット裏最前列）を、お金持ちの先輩から頂き観戦したら、はまってしまいました。

2013年に優勝した年は、マー君の先発する試合を逆算しチケットを購入しました。3試合位は当たりました。優勝が近くなった時には社員全員で応援にも行きました。日本シリーズは1試合しかチケットが手に入らず、テレビで応援をしていました。小さいころはジャイアンツファンでしたが、今では選手の（有名な選手以外）名前すら分からないです。イーグルスが日本一になったときには、杜の都の優勝パレードももちろん早起きして見に行きました。最高に盛り上がった1年でした。

ここ2年は最下位と不甲斐ない成績ですが、それでもコボスタには行きます。「好きな選手は？」と、よく聞かれますが、イーグルスの選手であればみんな好きです。ヤジも飛ばします、文句も愚痴も言います。阪神ファンが、弱い時代にも熱烈な応援をしていた気持ちがわかります。

今年は監督、コーチ陣が変わりました。最低でも3位以内でクライマックスには出て貰いたいです。みなさんコボスタに行きましょう。応援しましょう。もう一度杜の都で優勝パレードしてほしい。マー君、岩隈様！戻っておいで。（本音）

健康だより

～ 潤沢な想像力をお持ちの喫煙者の方々へ ～

「たばこは体に悪いって聞くけど・・・でもなあ・・・」と、たばこを吸う多くの方々は、禁煙のことが頭の片隅にありつつも、なかなかそれに踏み切れずにいると思われます。そんなときには、禁煙後にどんないいことがあるかを想像してみたいはいかがでしょうか？ はっきりとした目的を持つことが、たばこをやめる際には成功のコツとなります。

喫煙がどんなことを引き起こしており、また、禁煙によってどんなことが起きるのか、具体例をあげてみましょう。

● 健康

- ・ 息切れしやすくなったり、咳が出やすくなります！
- ・ 風邪やインフルエンザにかかりやすく、また、治りにくくなります！
- ・ 味覚や嗅覚の低下の原因となります！
- ・ 歯周病にかかりやすくなります！
- ・ がん、脳卒中、心筋梗塞、狭心症、動脈硬化、高血圧を引き起こすリスクの1つです！ 喫煙が原因とされる年間死亡数は交通事故の10倍以上！

★ たばこをやめると…

- ➡ 24時間後には、心臓発作の可能性が減ります！
- ・ 48時間後には、味覚や嗅覚がよくなります！
- ・ 9か月後には、咳や息切れが改善し、また、スタミナが戻ります！
- ・ 10～15年後には、種々の病気にかかるリスクが非喫煙者のレベルに近づきます！

(出典：英国タバコ白書「Smoking Kills」1998より)

● その他にも

- ・ 肌が荒れたり、しみ、ソバカス、しわができやすくなります！
- ・ 歯の黄ばみ、歯ぐきの黒ずみの原因となります！

★ たばこをやめると…

- ➡ 肌の調子がよくなります！
- ・ 歯や歯ぐきの色素沈着がなくなります！

「たばこをやめたい！」と思えるものはありましたか？

宮城県登米保健所
「健康学びゲーション」より転載

国税だより

医療費を支払ったとき



医療費を支払うと税金が戻ってくるって聞いたのですが…



医療費控除

多額の医療費を支払ったときは、確定申告を行うことで所得税及び復興特別所得税が還付される場合があります。

- あなたや生計を一にする配偶者その他の親族のために支払った医療費があるときは、次の算式によって計算した金額が医療費控除として所得金額から差し引かれます。
- 1月1日から12月31日までに実際に支払った医療費に限って控除の対象となります。未払となっている医療費は、実際に支払った年の控除対象となります。

○医療費控除額の計算方法

$$\text{その年中に支払った医療費} - \text{保険金などで補填される金額} - \text{10万円又は所得金額の5\% (どちらか少ない額)} = \text{医療費控除額 (最高200万円)}$$

注1: 保険金などで補填される金額とは、生命保険契約などの医療保険金、入院費給付金や社会保険などから支給を受ける療養費、出産育児一時金、医療費の補填を目的として支払を受ける損害賠償金などです。
なお、保険金などで補填される金額は、その給付の目的となった医療費の金額を限度として差し引きますので、引ききれない金額が生じた場合であっても他の医療費からは差し引きません。
注2: 医療費控除により軽減される税額は、その方に適用される税率により異なります。

〈控除を受けるための手続〉

- 医療費控除に関する事項を記載した確定申告書を提出する必要があります。
- その際、医師などが発行した領収書等を確定申告書に添付するか、確定申告書の提出の際に提示する必要があります。
- 提出された医療費の領収書等の税務署での保存期間は1年です。後日、医療費の領収書等が必要となる方は、申告書に添付せずに、申告書を提出する際に提示(申告書を送付される場合には、医療費の領収書等の返戻を希望する旨の書面及び切手と返信用封筒を同封)してください。

○医療費控除の対象となる医療費

病状などに応じて一般的に支出される水準を著しく超えない部分の金額が対象となります。

医療費控除の対象	控除の対象に含まれるもの(例示)	控除の対象に含まれないもの(例示)
<ul style="list-style-type: none"> ● 医師、歯科医師による診療や治療の対価 ● 治療のためのあんまマッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師などによる施術の対価 ● 助産師による分娩の介助の対価 ● 医師等による一定の特定保健指導の対価 ● 介護福祉士等による嚔痰吸引等の対価 	<ul style="list-style-type: none"> ● 医師等による診療等を受けるために直接必要なもので、次のような費用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通院費 ・ 入院の対価として支払う部屋代や食事代 ・ 医師等の送迎費 ・ 医療器具の購入や賃借のための費用 ・ 義手、義足、松葉づえや義歯等の購入の費用 ・ 身体障害者福祉法などの規定により、都道府県や市町村に納付する費用のうち、医師等の診療費用等に当たるもの ・ 6か月以上寝たきりの人のおむつ代で、その人の治療をしている医師が発行した証明書(「おむつ使用証明書」)のあるもの ● 介護保険制度の下で提供される一定の施設・居宅サービスの対価 	<ul style="list-style-type: none"> ● 容姿を美化し、容ぼうを変えるなどの目的で行った整形手術の費用 ● 健康診断の費用 ● タクシー代(電車やバスなどの公共交通機関が利用できない場合を除きます。) ● 自家用車で通院する場合のガソリン代や駐車料金 ● 治療を受けるために直接必要としない、近視、遠視のための眼鏡等の購入の費用
<ul style="list-style-type: none"> ● 保健師や看護師、准看護師による療養上の世話の対価 	<ul style="list-style-type: none"> ● 左記以外で、療養上の世話を受けるために特に依頼した人に支払う療養上の世話の対価 	<ul style="list-style-type: none"> ● 親族に支払う療養上の世話の対価
<ul style="list-style-type: none"> ● 治療や療養に必要な医薬品の購入の対価 	<ul style="list-style-type: none"> ● かぜの治療のために使用した一般的な医薬品の購入費用 ● 医師等の処方や指示により、医師等による診療等を受けるため直接必要なものとして購入する医薬品の購入費用 	<ul style="list-style-type: none"> ● 疾病の予防又は健康増進のために供されるものの購入の費用(疾病を予防するための予防接種の費用を含みます。)
<ul style="list-style-type: none"> ● 病院、診療所又は助産所などへ収容されるための人的役務の提供の対価 	<ul style="list-style-type: none"> ● 病状からみて急を要する場合に病院に収容されるための費用 	<ul style="list-style-type: none"> ● 親族などから人的役務の提供を受けたことに対し支払う謝礼

注1: 人間ドックなどの健康診断や特定健康診査の費用は控除の対象となりませんが、健康診断の結果、重大な疾病が発見された場合で、引き続き治療を受けたとき、又は特定健康診査を行った医師の指示に基づき一定の特定保健指導を受けたときには、健康診断や特定健康診査の費用は医療費控除の対象となります。

注2: おむつ代について医療費控除を受けることが2年目以降で、介護保険法の要介護認定を受けている一定の人は、市町村長等が交付するおむつ使用の確認書等を「おむつ使用証明書」に代えることができます。



●介護保険制度の下で提供される施設・居宅サービスの対価についての医療費控除の取扱いとは下表のとおりです。

【施設サービスの対価についての医療費の取扱い】

① 医療費控除の対象となるサービスを行う施設名	② サービスの対価のうち医療費控除の対象となるもの	③ サービスの対価のうち医療費控除の対象とならないもの
指定介護老人福祉施設 地域密着型介護老人福祉施設	●施設サービスの対価(介護費、食費及び居住費)として支払った額の2分の1に相当する金額	●日常生活費 ●特別なサービス費用
介護老人保健施設 指定介護療養型医療施設	●施設サービスの対価(介護費、食費及び居住費)として支払った額	

【居宅サービスの対価についての医療費の取扱い】

① サービスの対価が医療費控除の対象となる居宅サービス	② ①の居宅サービスと併せて利用する場合のみ医療費控除の対象となる居宅サービス	③ 医療費控除の対象とならない居宅サービス
<ul style="list-style-type: none"> ●訪問看護 ●介護予防訪問看護 ●訪問リハビリテーション ●介護予防訪問リハビリテーション ●居宅療養管理指導 ●介護予防居宅療養管理指導 ●通所リハビリテーション ●介護予防通所リハビリテーション ●短期入所療養介護 ●介護予防短期入所療養介護 ●定期巡回・随時対応型訪問介護看護(一体型事業所で訪問看護を利用する場合に限ります。) ●複合型サービス(上記の居宅サービスを含む組合せにより提供されるもの(生活援助中心型の訪問介護の部分を除きます。))に限ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●訪問介護(生活援助(調理、洗濯、掃除等の家事の援助)中心型を除きます。) ●夜間対応型訪問介護 ●介護予防訪問介護 ●訪問入浴介護 ●介護予防訪問入浴介護 ●通所介護 ●認知症対応型通所介護 ●小規模多機能型居宅介護 ●介護予防通所介護 ●介護予防認知症対応型通所介護 ●介護予防小規模多機能型居宅介護 ●短期入所生活介護 ●介護予防短期入所生活介護 ●定期巡回・随時対応型訪問介護看護(一体型事業所で訪問看護を利用しない場合及び連携型事業所に限ります。) ●複合型サービス(①の居宅サービスを含まない組合せにより提供されるもの(生活援助中心型の訪問介護の部分を除きます。))に限ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●訪問介護(生活援助中心型) ●認知症対応型共同生活介護 ●介護予防認知症対応型共同生活介護 ●特定施設入居者生活介護 ●地域密着型特定施設入居者生活介護 ●介護予防特定施設入居者生活介護 ●複合型サービス(生活援助中心型の訪問介護の部分)

注:②の居宅サービス(①の居宅サービスと併せて利用しない場合に限ります。)又は③の居宅サービスにおいて行われる介護福祉士等による喫煙吸引等の対価(居宅サービスの対価として支払った額の10分の1に相当する金額)は、医療費控除の対象となります。

◇保険金などで補填される金額

次のようなものは、支払った医療費から差し引きます。

- ① 生命保険契約や損害保険契約に基づき医療費の補填を目的として支払を受ける医療保険金や入院費給付金、傷害費用保険金など
 - ② 社会保険や共済に関する法律やその他の法令の規定に基づき、医療費の支払の事由を給付原因として支給を受ける給付金
例えば、健康保険法の規定により支給を受ける療養費や出産育児一時金、家族出産育児一時金、家族療養費、高額療養費、高額介護合算療養費など
 - ③ 医療費の補填を目的として支払を受ける損害賠償金
 - ④ 任意の互助組織から医療費の補填を目的として支払を受ける給付金
- 注1:保険金などで補填される金額は、その給付の目的となった医療費の金額を限度として差し引きますので、引ききれない金額が生じた場合であっても他の医療費からは差し引けません。
- 注2:保険金などで補填される金額が確定申告書を提出するときまでに確定していない場合には、その補填される金額の見込額を支払った医療費から差し引きます。後日、補填される金額を受け取ったときに、その額が見込額と異なる場合には、修正申告(見込額より受領額の方が多い場合)又は更正の請求(見込額より受領額の方が少ない場合)の手続により訂正することになります。

広瀬川に架かる橋を訪ねて

平成25年新春号の“みやかん”から、広瀬川に架かる橋をご紹介します。

広瀬川は、仙台市青葉区の関山峠付近を源流に仙台市内のみを流れ若林区日辺で名取川と合流します。幹川延長が45.2km、(生活用の小さい橋を除き)44本の橋が架けられています。

大沢橋

大沢橋は、仙台市青葉区芋沢と青葉区落合2丁目を結ぶ橋です。現在の橋は、長さ102.0メートル、幅員17.8メートルで、平成13(2001)年に完成しました。

近くには、J R仙山線の陸前落合駅があります。

大沢橋に沿うように、「落合水管橋」があります。「落合水管橋」は、七ヶ宿ダムの完成に伴い、昭和63(1988)年5月に架けられました。白石市の南部山浄水場から松島町の桜渡戸受水地まで結ぶ約107kmの水道管の一部です。

大沢橋は江戸時代から大正末期までは土橋で、長さ22.0メートル、幅員3.3メートルの小さな橋でした。また、現在の橋の一代前の橋は、長さ88.0メートル、幅員5.0メートルのコンクリート橋で昭和37(1962)年に完成しました。

広瀬川は、大沢橋から少し下流で、芋沢川と合流します。



〔写真撮影：(有)星川工業所 星川 猛 氏〕

new brand 電動水抜装置



HIKARI GOKIN
株式会社 光合金製作所
http://www.hikarigokin.co.jp

仙台営業所 〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町1丁目3-11
TEL022-238-6250 FAX022-238-6251

— 今月の諺 —

「^{さる}猿の^{すいれん}水練、^{さかな}魚の^{きのぼ}木登り」

全く逆のこと。見当違いのことをするたとえ。類：木に縁って魚を求む

— 読んでみよう！書いてみよう！ —

一、次の漢字の読みを（ ）に書いてみて下さい。

- 1 強か（ ）
- 2 強ち（ ）
- 3 戦ぐ（ ）
- 4 戦う（ ）
- 5 施す（ ）

二、次の文中のカタカナを（ ）に漢字で書いてみて下さい。

- 1 シセイの人々の声を傾聴して欲しい。 ()
- 2 正しいシセイで読書する。 ()
- 3 首相のシセイ方針演説。 ()
- 4 仙台市シセイ100周年記念を祝う。 ()
- 5 仙台市シセイ功労者表彰を受賞した。 ()

三、次の（ ）に漢字を入れて四字熟語を完成させてみて下さい。

- 1 () 面 六 臂 2 才 () 兼 備

※解答は34頁です。

思 い 出

杜の都「仙台」のシンボルであるケヤキ並木は、春から夏にかけての新緑、秋の紅葉と市民の目を楽しませてくれる。しかし裸木化した冬の青葉通り・定禅寺通りは実に殺風景だ。その冬枯れの街並を眺め「ケヤキ並木に小さな電球を沢山つけたらクリスマスツリーのように綺麗だろうな…」と言う発想が、スターライト・ファンタジー・SENDAI光のページェント始まりのきっかけだった。

仙台のメイン・ストリートを光で飾ろうと言う突飛なこの計画は、口コミで広がり夢多き若者がボランティアで参加、1986年7月実行委員会が発足となった。パリのシャンゼリゼ、ニューヨークのセントラルパークとロックフェラーセンター前のクリスマスツリー、札幌のホワイトイルミネーションに継ぐ、世界で四番目の光りの祭典となった。しかし、全てが素人の手による計画、毎日が試行錯誤の連続。中でも、資金集めでは総費用五千万円を市民の寄付に頼らざるを得ない状況、商店街デパート前での街頭募金、法名帳を持ってビルのテナントに飛び込みでお願いに歩くなど、開催日1ヶ月を前に30人足らずの実行委員は資金工面に奔走する毎日だった。

このような状況のなか、仙台市から一千万円の補助金を受ける事ができ、募金活動に弾みがついた。そして預金通帳に毎日記帳されていく市民の方の名前、小遣いの中から街頭募金をしてくれる子供たちに励まされ、更には半導体研究所の西澤潤一所長（当時）の協力に支えられ、1986年12月12日点灯式を迎える事ができた。三十万個の電球が一齐に光を灯した瞬間は、一瞬の沈黙そして歓声と拍手、感動的な瞬間を市民の皆さんと一緒に味わうことができたのも実行委員として貴重な体験であった。開催期間中は七夕並みの人出を記録、大きな事故もなく無事幕を閉じる事が出来たが、交通渋滞と言う予想もしなかった大きな課題が残った。

そして2015年、12月6日から開催されたSENDAI光のページェントは30回目を迎えた。160本のケヤキに60万個のLEDを取り付けて行われ、地下鉄東西線開業に合わせての点灯となった。30年の間に様々なイベントが加わり、環境も変わった。定禅寺通りに灯される電球は2列から4列になった。12月23日祝日には「サンタの森の物語」のパレード、一夜だけの歩行者天国になる。また、ページェントカーの運行、国分町交差点のスクランブル化、国分町交差点に光りの歩道設置、毎日18時、19時、20時のスターライトウイंक、定禅寺通りの仮設引き込み電気から本設地下埋設引き込み、白熱電球から仙台カラーのLED電球に変更などの改善を行われて来ている。仙台市と国際姉妹都市のリバサイドでも仙台方式でイルミネーションフェスティバルが行われている。

2011年の東日本大震災では津波で電球が流され、全国各地から電球の提供・義援金を頂き励まされた。「ケヤキに電球を付けたら綺麗だろうな…」と言う発想で始まった冬の風物詩、SENDAI光のページェントはこれからも市民のボランティアで続けられて行く事だろう。

広報委員

上野 隆士（ウエノ設備株）

Materials Magic
日立密閉形隔膜式膨張タンク
 耐震強度大幅アップ(第二種圧力容器構造規格品)
 設計水平震度1.5G標準化(ケミカル又は埋込式J形アンカーボルト使用時)
 機種一新
 空調・給湯用膨張タンク機種統一
 日立金属株式会社 北日本支店 http://www.hitachi-metals.co.jp
 〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央一丁目6番35号(東京建物仙台ビル) ☎(022)267-0216 FAX(022)266-7891

諺・漢字コーナー【解答】

一. 1. したた 2. あなが 3. そよ 4. たたか 5. ほどこ

二. 1. 市井 2. 姿勢 3. 施政 4. 市制 5. 市政

三. 三面六臂 (さんめんろっぴ)

ひとりで数人分の働きをするたとえ。例：「三面六臂の活躍をする」

才色兼備 (さいしょくけんび)

才知と容色とがそろって優れている。例：「才色兼備の社長夫人だと有名だ」

メータボックス

NCP

「軽くて、強い」ノーマルタイプから
防寒性能をプラスした防寒タイプまで、
豊富なバリエーション展開で
用途に合わせた最適製品を提供します。



防寒タイプ
NCP-20D

日之出水道機器株式会社

本 社 福岡市博多区堅粕5-8-18(ヒノデビルディング) TEL(092)476-0777
東 京 本 社 東京都港区赤坂3-10-6(ヒノデビル) TEL(03)3585-0418
東北第2営業所 仙台市若林区卸町3-2-2 TEL(022)782-6571

本年も誌面の充実に努めて参りますので、ご寄稿とご愛読下さいます
よう心よりお願い申し上げます。

宮城県管工業協同組合 第42期広報委員会

委員 長	外 山 佳 嗣	(仙台ガス水道工業株)	取締役 会長)
副委員 長	赤 間 勇 一 郎	(株) 赤 間 総 業	代表取締役)
委 員	鈴 木 史 郎	(株) 新 東 設 備 工 業	代表取締役)
委 員	阿 部 祐 光	(宮 春 工 業 株)	代表取締役)
委 員	遠 藤 義 郎	(株) 丸 浩 設 備 工 業	代表取締役)
委 員	坪 田 達 映	(坪 田 工 業 株)	代表取締役)
委 員	上 野 隆 士	(ウ エ ノ 設 備 株)	代表取締役)

専務 理事 藤 井 秀 男

常務 理事 吉 田 秀 之